

国際医療救援拠点病院

日本赤十字社には91の赤十字病院がありますが、その中でも特に、全国で5施設が国際医療救援拠点病院として指定されています。

拠点病院では、災害や紛争など緊急援助の際に多くの人材を派遣したり、開発協力など長期的な援助に対応できる人材の養成・確保が行われます。また、経験や知識の蓄積を通じて日本赤十字社が行う医療救援活動の拡充・発展を担います。

◆各拠点病院の国際医療救援部ホームページはこちらから

[日本赤十字社医療センター 国際医療救援部](#)

[名古屋第二赤十字病院 国際医療救援部](#)

[大阪赤十字病院 国際医療救援部](#)

[日本赤十字社和歌山医療センター 国際医療救援部](#)

[熊本赤十字病院 国際医療救援部](#)

